

2024 ゴールボールタッチキャラバン（府中市） 事業実施報告書

1 期 日：2024 年 12 月 1 日(日) 12 時～16 時

2 会 場：府中市並木けやき通り

3 スタッフ：4 名 小林、斉藤、平岩、松本

4 内 容：

ゴールボールとバスケットボールを比較してもらい、実際にアイシェードをつけて、手をたたく音を頼りにボールを転がし並んだペットボトルに当てる。見えない世界を体験してもらった。

競技の写真・ルールのパネルを展示、作成したチラシを配布し、ゴールボールを知ってもらい、一人でも多くの方にゴールボールに興味を持ってもらう。

5 所 感：

府中駅前のショッピングセンターが多く並ぶ「並木けやき通り」という街路樹のもと、「ゴールボールを知ってもらう」ために、どのようなことが出来るか、やや不安ではあったが、テント内で実施できる内容（目を閉じてのパズル・3 種類の鈴の音当て・折り紙を折る）と、白杖を使用してみるなどを用意したが、アイシェードをしてボールを転がす姿が目を引き、往来する多くの方が足を止めて下さった。目が見えない状態でまっすぐに転がす事の難しさを実感して頂き、実際にゴールボールに触れて頂き、ゴールボールを全く知らない方々に直接働き掛けができ、興味を持って貰える良い機会となった。

また、車の通行を禁止したため、さほど外のにぎやかな音も気にせず活動できたことは、今後体験できる内容として、計画したい。視覚障害者の啓発活動も同時に実施でき、203 名と話ができた。

6 成果と課題：

駅前の不特定多数の方が往来する外での事業であったが、音を遮断した環境でなくても、実際にアイシェードを装着してもらい「本当に真っ暗！」「競技の仕方は？」などの質問もあり、全く知らない競技を知ってもらえ、視覚障害者について知って頂けたことは、大きな成果があげられた。

2024 パリパラリンピックにおいて男子チームが金メダルを取ったことをご存知の方もいましたが、ごく少数でしたので、今後も、ブラインド体験を幅広く企画し、普及活動をして行きたい。

7 その他

ゴールボールタッチキャラバンは JKA 助成事業を受けて実施しております。



【タッチキャラバン会場の様子】

